

公園マネジメントについて

平成28年9月1日

第74回杜の都の環境をつくる審議会

建設局百年の杜推進部公園課

本日の説明内容

1. はじめに
2. 背景
3. 位置づけと構成
4. 本市の公園整備のあゆみ
5. 現状と課題
6. 今後の公園のあり方
7. 今後のスケジュール

公園マネジメントとは

◇公園マネジメントとは

公園を経営資源として捉え、適切な管理を行うことで、その価値を維持向上させ、都市の魅力向上のために有効に活用すること。

◇公園マネジメント方針の目的

「公園マネジメント」という視点から、「整備・再整備」、「維持管理」、「運営管理」に関するこれまでの公園のあり方を見直し、新たな時代に対応した公園づくりを進めるための指針。

仙台市みどりの基本計画中間評価(平成27年度)

◇計画期間の後半(2016-2020)の進め方のポイント

次期計画に向け、拡充または新たな視点が必要な
取組み

- ①機能集約型市街地形成に対応した公園の再編
- ②経営的視点を取り入れた公園の管理運営
- ③みどりの持つ多面的機能の活用 など

これまでの公園づくりに①や②の要素を加え、
「公園の質」を高めていくことが必要

新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討会

国土交通省 平成28年5月

◇最終とりまとめの概要

新たなステージで重視すべき視点	ストック効果をより高める	民との連携を加速する	都市公園を一層柔軟に使いこなす
<p>新たなステージに向けた重点的な戦略</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 緑とオープンスペースによる都市のリハーシヨンの推進 <ol style="list-style-type: none"> (1) 緑の基本計画等による戦略的な都市再構築の推進 (2) 民の広場空間等との連携強化による緑の多価値化 (3) 都市公園の配置と機能の再編等による都市の活性化 2. より柔軟に都市公園を使いこなすためのプランニングとマネジメントの強化 <ol style="list-style-type: none"> (1) 都市経営の視点からの都市公園マネジメントの推進 (2) 地域の特性やニーズに応じた都市公園の整備の推進 (3) 緑とオープンスペースの利活用を活性化するための体制の構築 3. 民との効果的な連携のための仕組みの充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) 緑とオープンスペースの利活用を活性化するための体制の構築 (2) 新たなステージを支える人材の育成, 活用 (3) 都市公園等の品質を確保, 評価する仕組み 		

公園マネジメント方針の位置づけ

仙台市みどりの基本計画(2012-2020)

<基本方針>

- I. 安全・安心のまちづくり
- II. 自然環境の保全・再生
- III. 生活環境の向上
- IV. 仙台らしさを育む
- V. 市民協働の推進

<百年の杜づくりプロジェクト>

- ①みどりによる津波防災プロジェクト
- ②みどりの骨格充実プロジェクト
- ③街のみどり充実プロジェクト
- ④**魅力ある公園づくりプロジェクト**
- ⑤みどりの地域資源活用プロジェクト
- ⑥「百年の杜」シンボルエリア形成プロジェクト
- ⑦市民主体のみどりのまちづくりプロジェクト

百年の杜づくりプロジェクト
④魅力ある公園づくりプロジェクト
を推進するための方針



公園マネジメント方針

公園マネジメント方針 構成イメージ(案)

第1章 概要

背景, 位置付け, 適用期間

第2章 本市の公園を取り巻く状況

- ・人口減少・少子高齢化の進展
- ・施設の老朽化・財政制約の深刻化

第3章 上位・関連計画の方向性

第4章 本市の公園の現状・課題

整備, 維持管理, 運営管理の視点から

《重視する視点(案)》

第5章 基本的な方向性

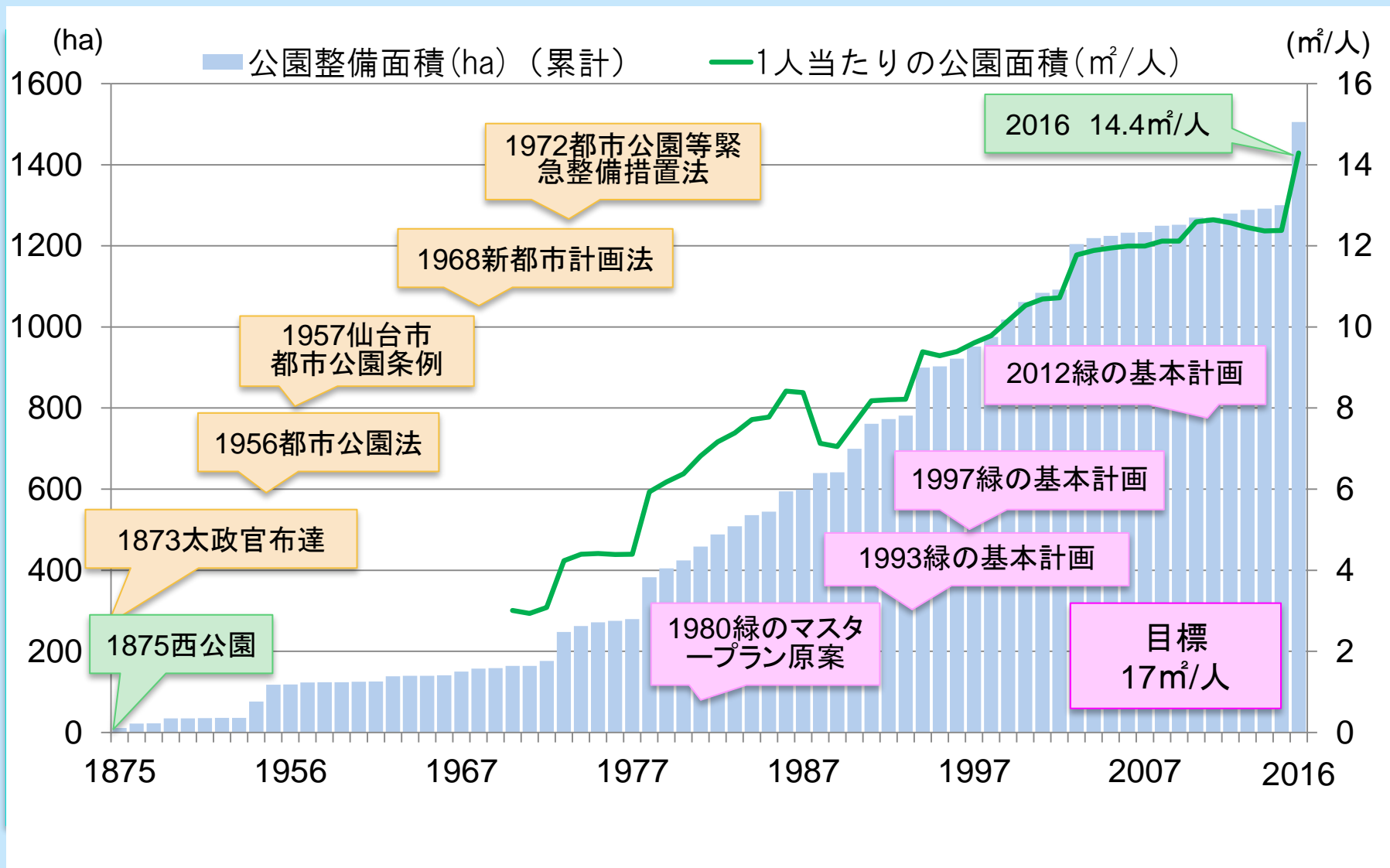
第6章 基本施策及び取組

今回の
報告事項

次回
(第75回)
の報告事項

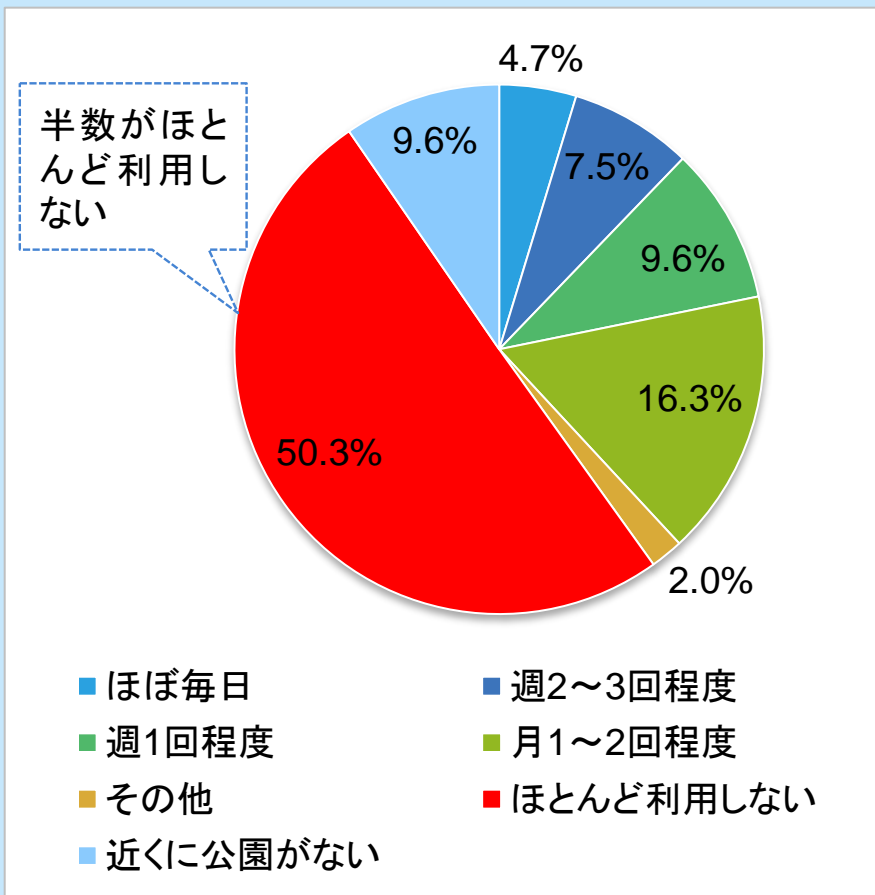
次々回
(第76回)
の報告事項

公園整備面積と1人当たりの公園面積の推移

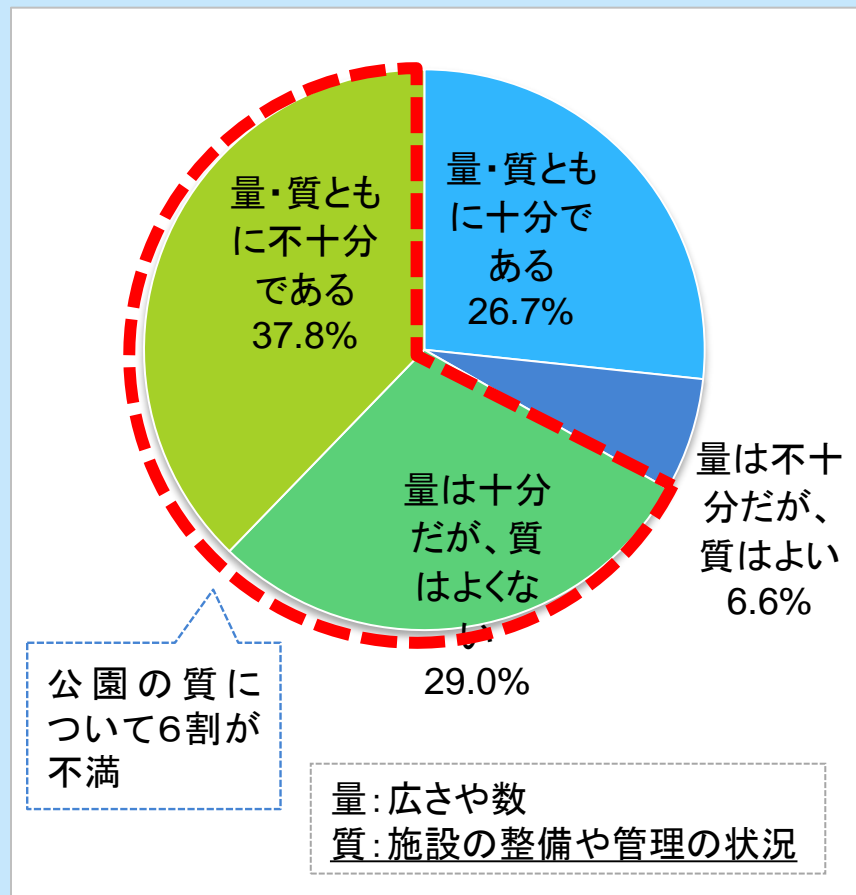


公園の利用状況について

住まいの近くの公園の利用頻度



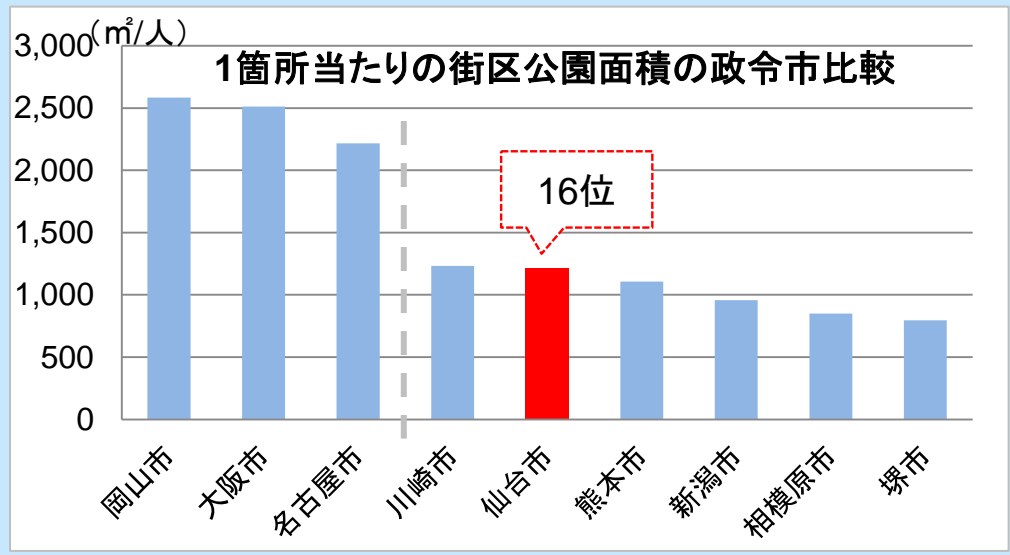
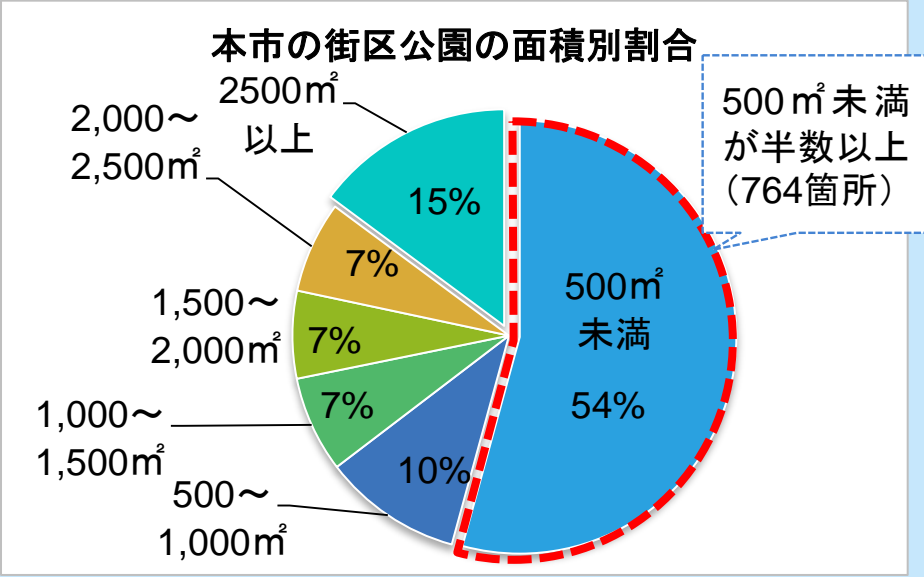
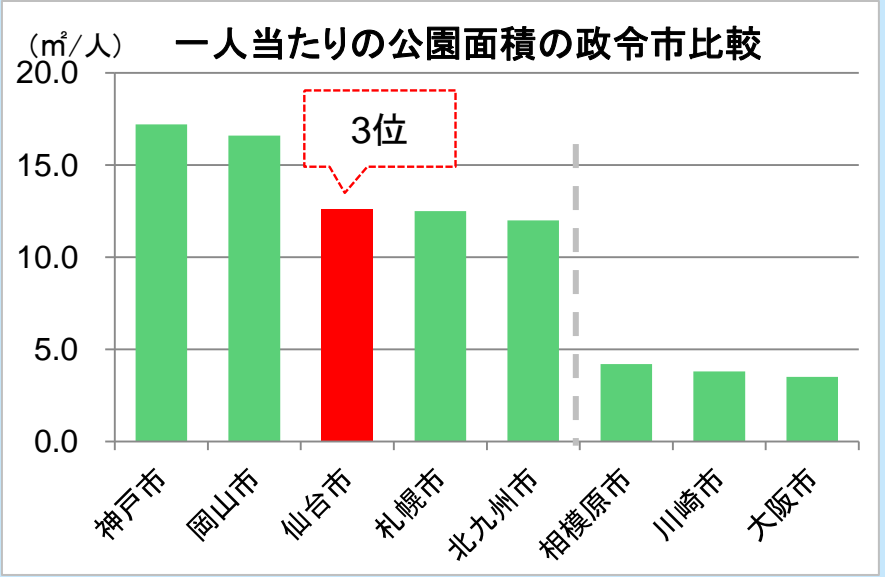
住まいの近くの公園の満足度



出典: 平成27年度市政モニターアンケート(N=190)

整備

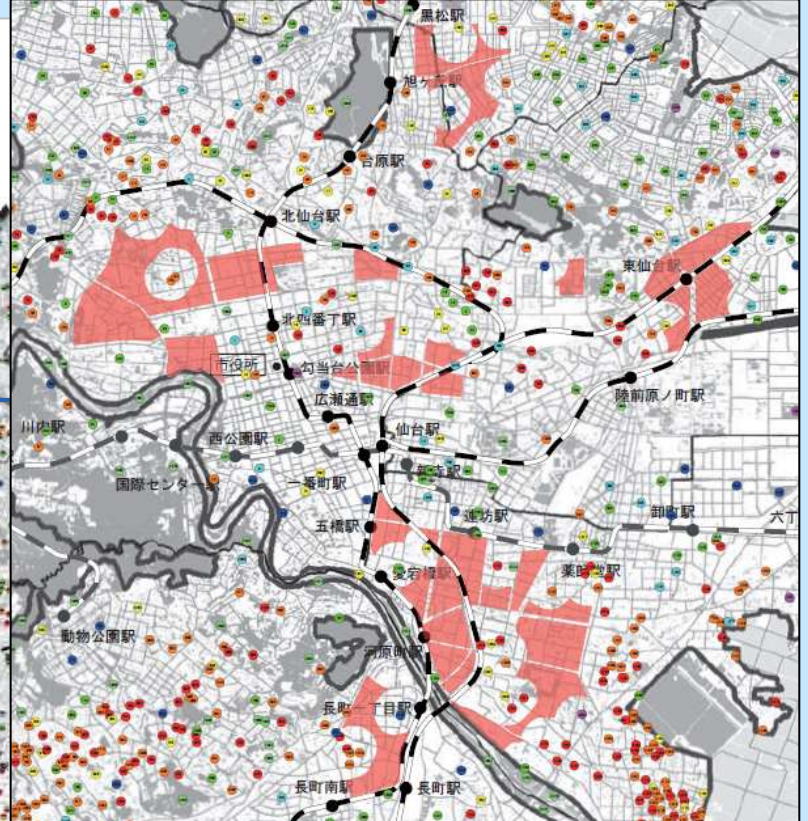
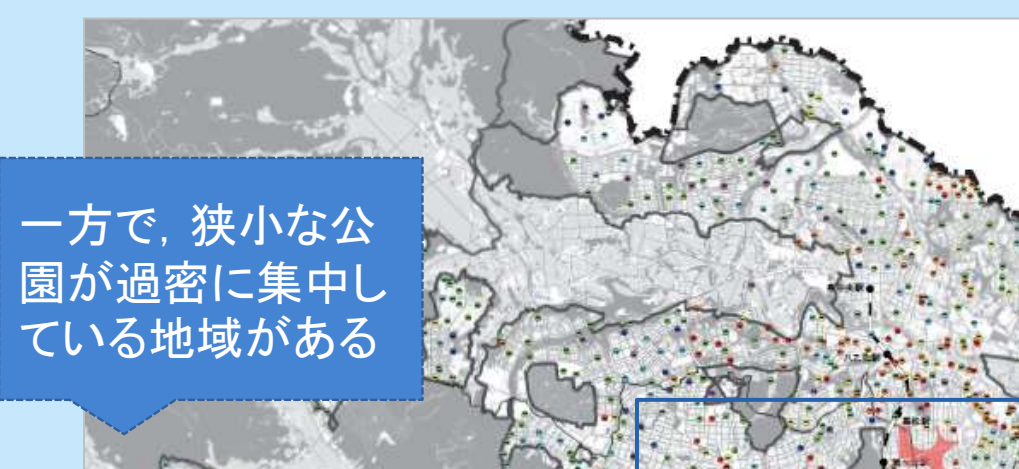
公園面積について(1人当たりの公園面積と公園の規模)



整備

公園の配置について

一方で、狭小な公園が過密に集中している地域がある



公園空白地は中心市街地に多い

公園空白地

整備

公園施設へのニーズについて

健康増進



子どもの遊び場



花壇づくり



防災の場



整備

整備における主な課題

◆公園・機能の配置バランスの適正化

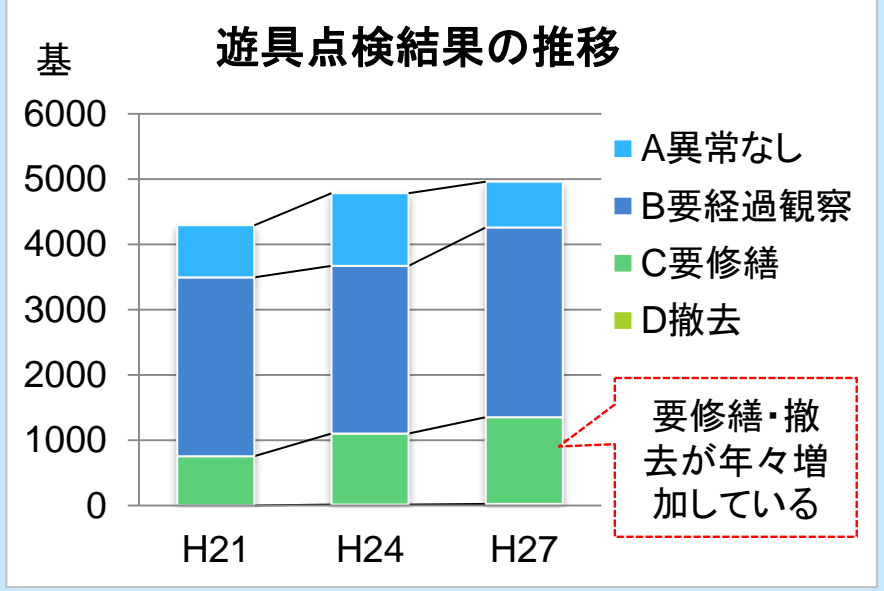
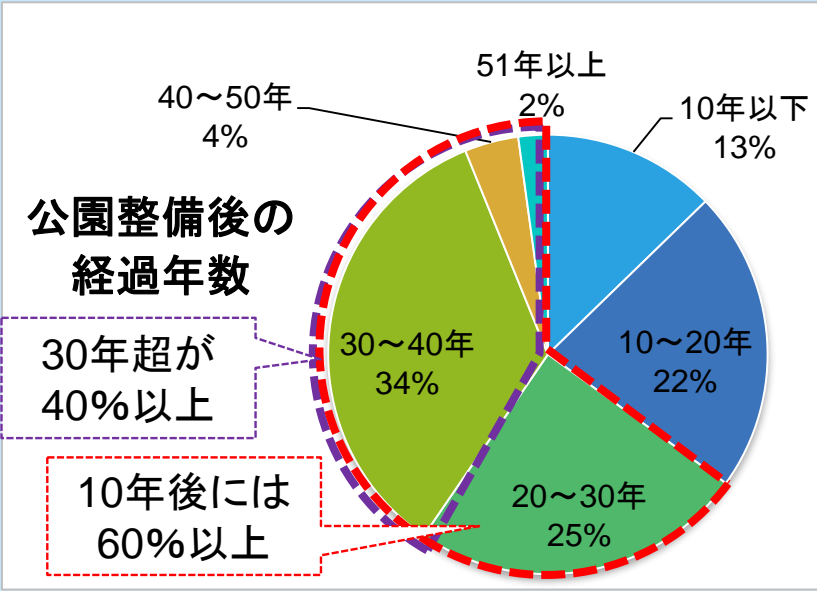
一定程度の公園量の確保がされている一方で、地域によって面積や配置の偏りがあり、公園が過密な地域での公園機能の分担や公園空白地におけるオープンスペースの確保が必要である。

◆様々な市民ニーズへの対応

環境問題、健康志向、防災意識の高まり、ライフスタイルの多様化によるニーズの変化に対応した公園施設の見直しが必要である。

管理

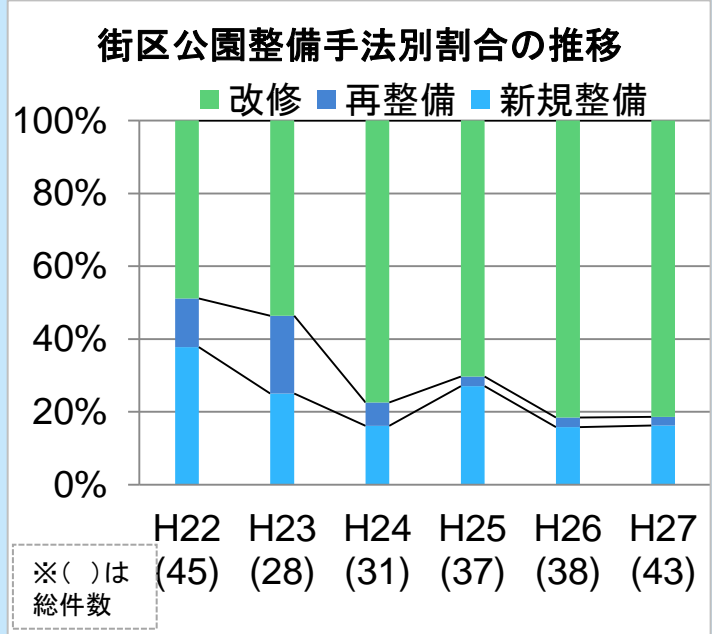
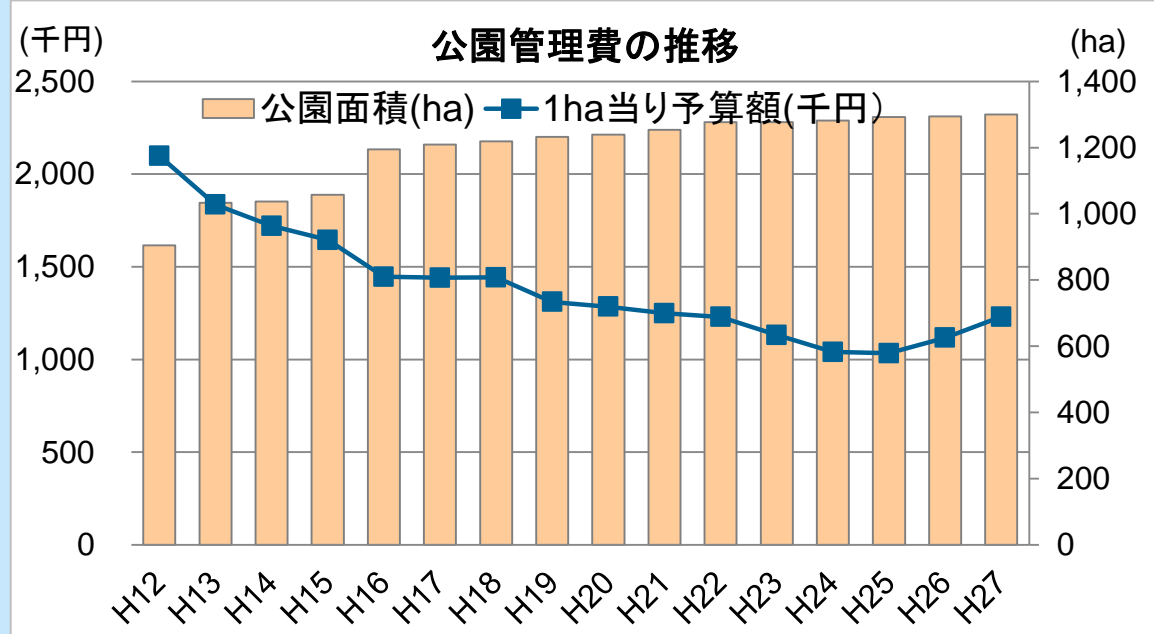
公園施設の老朽化について



大木化した樹木

管理

公園に係る財政状況等について

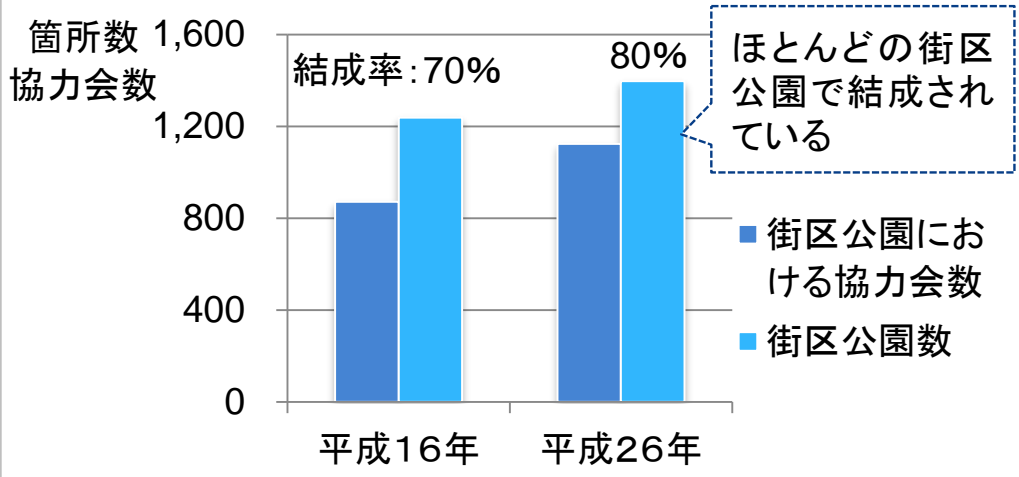


出典: 仙台市ホームページ

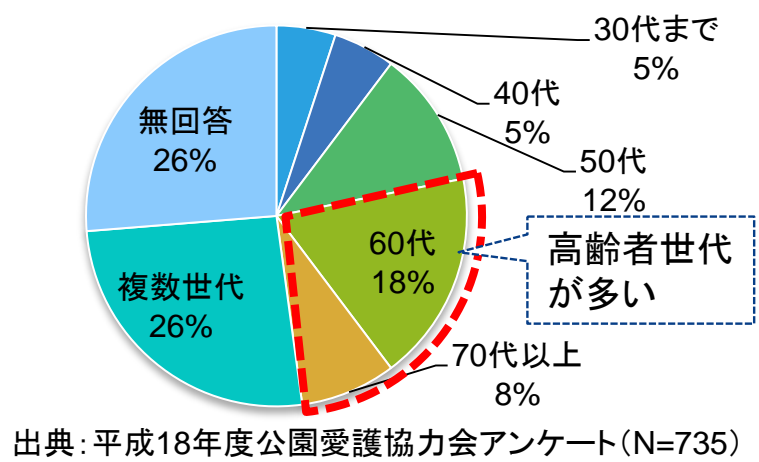
管理

地域による公園管理について

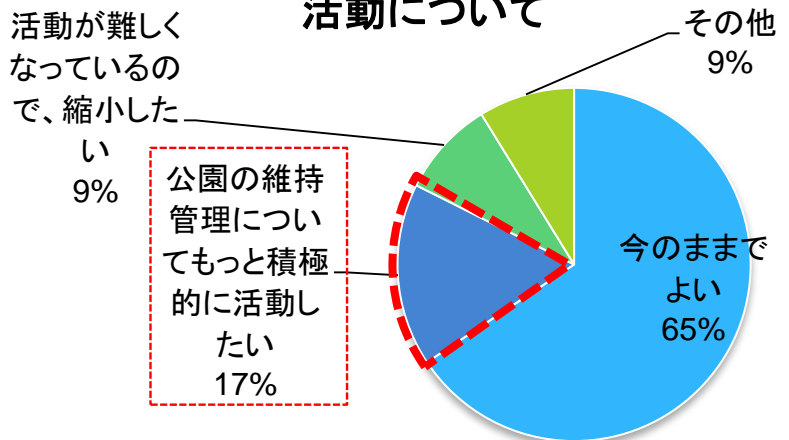
街区公園における公園愛護協力会結成状況



活動の主体になっている世代



今後の公園愛護協力会の活動について



出典:平成18年度公園愛護協力会アンケート(N=735)



民間企業によるボランティア (おらほの公園草刈隊)

管理 維持管理における主な課題

◆老朽化への対応

開園後30年を超える公園数の増加に伴い、改修・更新が必要な施設が増加することから、計画的な改修が必要である。

◆新たな財源の確保

厳しい財政状況の中、施設や管理に関するコスト縮減、新たな財源確保の方法について検討する必要がある。

◆地域との連携強化

公園愛護協力会や市民活動団体の活動しやすい環境づくりとともに、新たな担い手の確保が必要である。

運営

民間事業者や市民活動団体との連携について

指定管理者制度

- ・平成16年度より実施
- ・キャンプ場や運動施設など20公園



市民活動団体の動き

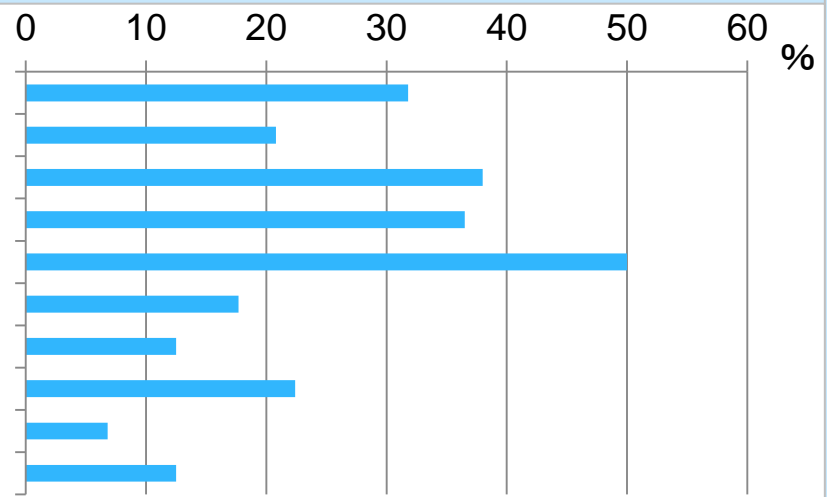


大規模な公園に「あったら良い」と思うサービス施設

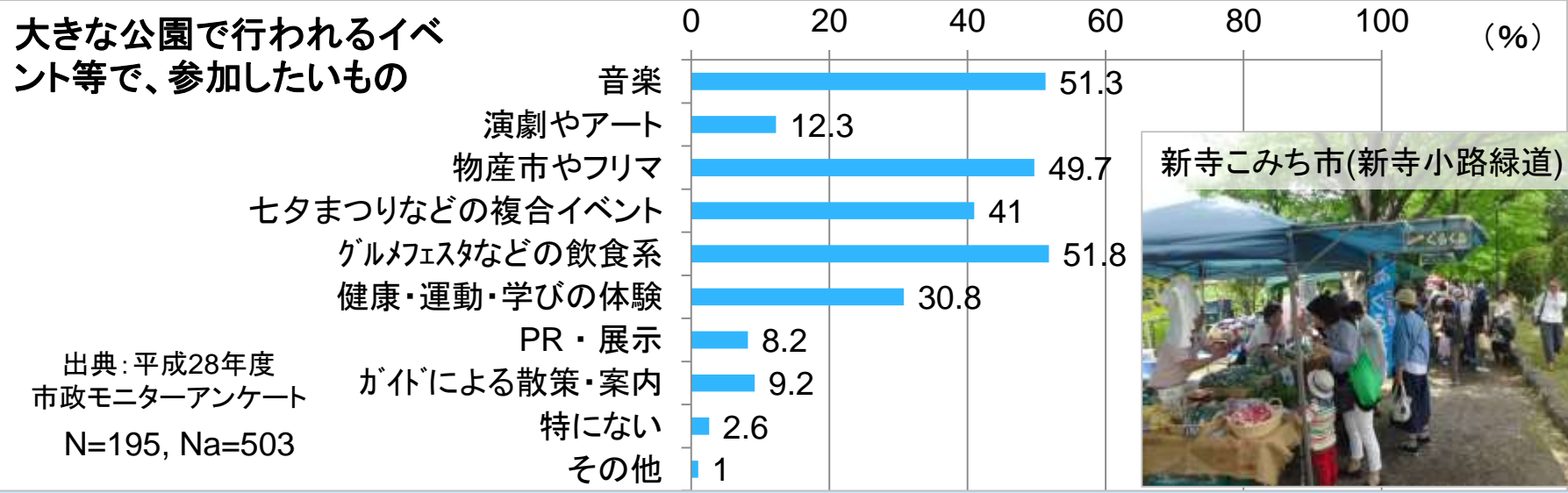
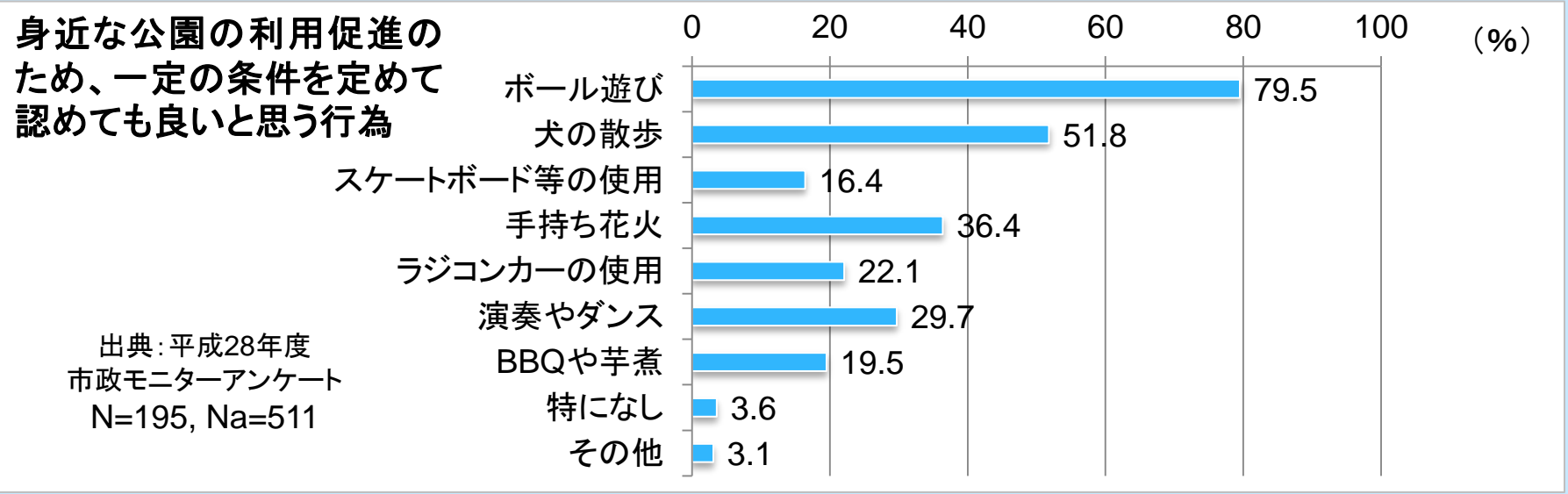
出典：平成27年度
市政モニターアンケート
N=192, NA=478

* 授乳やおむつ交換、休憩などができる

- コンビニなどの小売店
- レストラン
- ファストフードなどの軽飲食店、カフェ
- 清涼飲料水などの自動販売機
- 無料屋内スペース*
- 駐車場(有料)
- レンタル自転車(有料)
- レンタル遊具(有料)
- 特にない
- その他



運営 公園利用へのニーズについて



運営 運営管理における主な課題

◆新たな運営主体との連携

市民活動団体・民間事業者と連携した新たな運営管理の手法の検討が必要である。

◆既存公園ストックの利活用

より柔軟な公園の利用を可能とする仕組みや、イベント利用の活性化を図るための仕組みの検討が必要である。

主な課題と今後重視する視点(案)

主な課題

- 公園バランスの適正化
- 多様なニーズへの対応
- 老朽化への対応
- 新たな財源の確保
- 地域との連携強化
- 新たな運営主体との連携
- 公園ストックの利活用

今後重視する視点(案)

- 新たな公園の魅力づくり**
既存ストックを有効に活用し、地域ニーズ・市民ニーズに対応した公園サービスをメリハリをつけて提供し、公園の魅力を向上する
- 持続可能な公園管理**
計画的な施設更新、新たな財源確保、市民との役割分担等により、戦略的な公園の維持管理を行い、持続可能な公園経営を実現する
- 多様な担い手との連携**
地域団体や市民活動団体、民間事業者、公園利用者等と多様な担い手との連携の下、公園の新たな価値を創造し、使いこなす

今後のスケジュール

6月	市政モニターアンケート調査
7月	
8月	公園分野研修会(8/26) (公園マネジメントについて)
9月	第74回審議会 (公園の現況・課題について)
10月	関係団体等ヒアリング 百年の杜づくりフォーラム(10/25)
11月	第75回審議会 (基本的な方向性について)
12月	
1月	第76回審議会 (公園マネジメント方針について)
2月	パブリックコメント
3月	公園マネジメント方針の作成